

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	浅間技研工業株式会社					
代表者名	氏名	吉川 健	役職名	代表取締役会長 兼 社長		
主たる事務所の所在地	長野県小諸市大字耳取字牛原450					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	3 1 輸送用機械器具製造業				
主たる事業の概要	自動車ディスクブレーキの製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	11,002	10,672			
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	29,886	28,989			
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0				
自動車の台数	台	7				
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	7				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度		年度
--------	--	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧可能な場所：浅間技研工業(株)美里工場 設備技術ブロック 連絡先電話番号：0267-22-8118 閲覧時間：9時～17時
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

環境方針

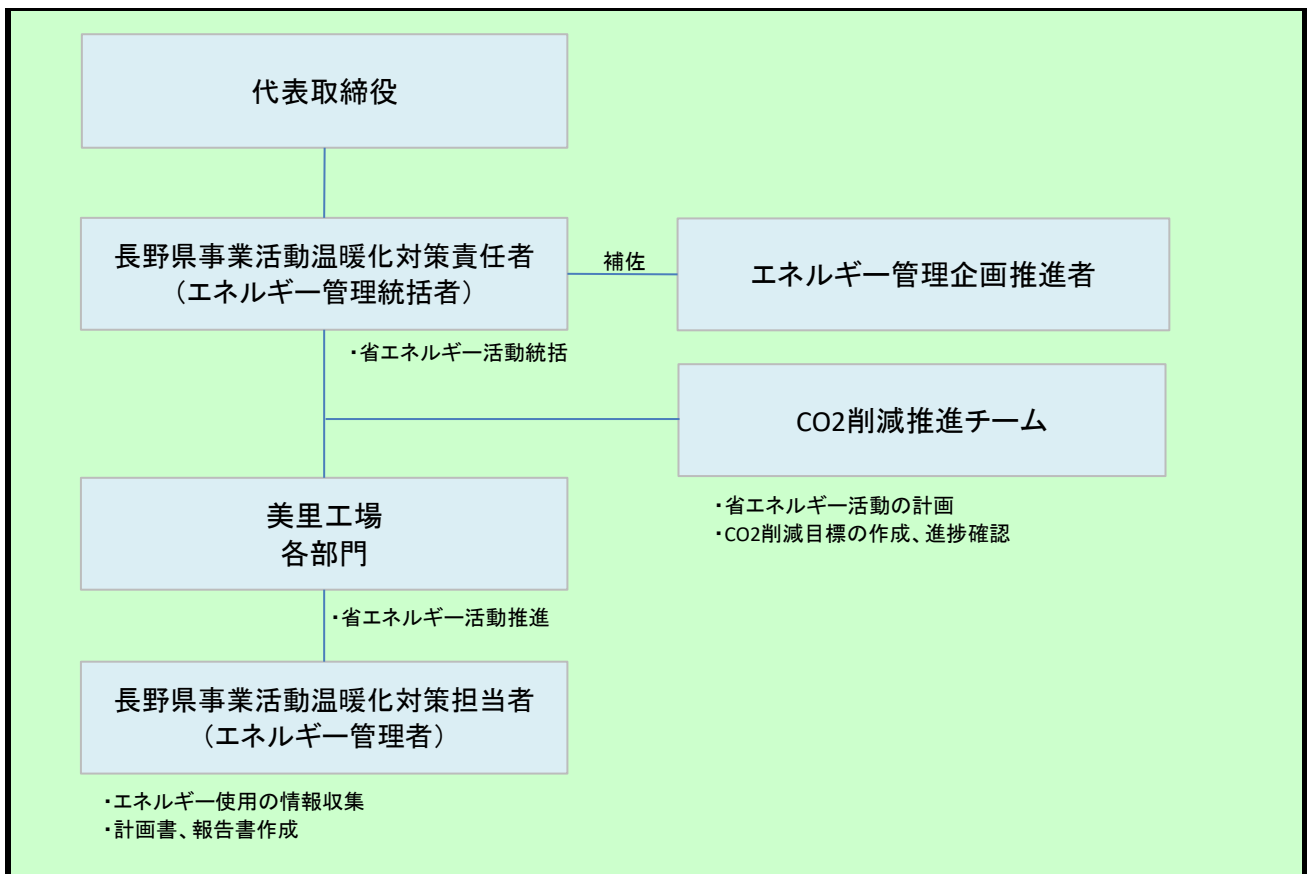
【基本理念】

当社は地球環境の保全を重要課題とする社会の一員として、企業活動を通じ、人の健康と地球環境の保全に積極的に寄与します。その活動において先進性を維持することを目標として下記の行動指針を定め、その達成に努めます。

【行動指針】

1. 当社は自動車部品の製造及び加工等の生産活動の中で、環境負荷低減のために省エネルギー、省資源、廃棄物の削減、資源の有効利用、リサイクル、生産活動で発生する大気系・水質系への環境影響の低減、自動車部品の軽量化に積極的に取組みます。
2. その生産活動の中で、適用される環境関連法規及びその他の当社が同意する要求事項を遵守します。
3. 環境改善の目的・目標を明らかにし、適宜その見直しを図り、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。
4. この環境方針を文書化し、従業員一人ひとりに周知し、環境教育・広報活動の充実を図り、環境保全の意識の高揚を図ります。
5. 取引先の環境活動を支援し、また環境に関する社会活動に参画し、地域社会との共生に努めます。そして当社の環境方針は要求事項に応じて社外に公表します。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

- ・CO2削減推進チーム活動(2回/年)
- ・省エネパトロール(2回/年)
- ・生産部月次報告(1回/月)

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	29,886	t-CO ₂	生産量	23.15	単位	千トン
2019年度	調整後排出量	29,886	t-CO ₂	基準原単位	1,290.97	t-CO ₂ /	千トン
目標年度	目標排出量	28,989	t-CO ₂	目標原単位	1,252.24	t-CO ₂ /	千トン
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	削減目標は前年度比1%削減に設定						
第一年度	排出量		t-CO ₂	生産量		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂	生産量		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	生産量		単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		7 t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	310200	ACE稼働率改善	2020～ 2022	657.6		
2	エネ起	310200	加工ライン稼働率改善	2020～ 2022	1.5		
3	エネ起	380752	照明設備LED化	2020～ 2022	105.1		
4	エネ起	320403	洗浄機廃熱回収	2020	22.9		
5	エネ起	380701	事務所照明電力削減	2020～ 2022	13.5		
6	エネ起	370799	高効率モーター導入	2021～ 2022	17.8		
7	エネ起	320403	熱回収コンプレッサー導入	2021	94		
8	エネ起	360703	コンプレッサー電力量削減	2021～ 2022	111.9		
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	29,886						
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満								
合計	1	29,886						

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0			
CH ₄	0			
N ₂ O	0			
HFC	0			
PFC	0			
SF ₆	0			
NF ₃	0			
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0			
電気自動車	0			
燃料電池自動車	0			
クリーンディーゼル自動車	0			
その他 (ハイブリッド等)	3			
合計	3	0	0	0
自動車総数	7			
次世代車導入割合	42.9			

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	出張の際は公共交通機関を利用し、会社が認めたもの以外の車両の使用は禁止している
自転車の利用促進	該当せず
来客者の交通対策	該当せず
物流の合理化	他社と連携し空荷を最小限にする物流システムを構築している

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	名称	ISO14001	1999
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	廃棄物削減、工業用水使用量削減、グリーン購入推奨		2019

1.5 自由記載欄

<ul style="list-style-type: none"> ・CO2削減推進チームを結成、CO2削減目標を掲げ活動を行っている。 ・改善活動の一環として省エネ月間を設定し、省エネ活動を行っている (2回/年) ・生産ラインを集約しCO2排出量を削減
--